



議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：議会だより編集委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



第10期 四街道市議会議員



- 4列目左から 議会事務局長 森本次郎 関根登志夫
- 3列目左から 清水清子 高橋絹子 津島秀樹 坂本弘毅 大越登美子 戸田由紀子
- 2列目左から 栗原直也 山本裕嗣 西塚義尊 中島康一 阿部百合子 大谷順子 栗原愛子
- 1列目左から 広瀬義積 清宮一義 阿部治夫 岡田哲明 佐渡斉市長 成田芳律 石山健作 長谷川清和

主な内容

- 正副議長就任… 2
- 主な議案の概要及び委員会審査概要
…………… 2～9
- 採決結果一覧… 9～10
- 施政方針…………… 11
- 代表質問…………… 12～15
- 議員・委員会名簿…… 16

次回の定例会は6月6日～29日の予定です

一般質問は6月16日～24日の予定です。
詳細は市のホームページをご覧ください。
本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。
(生中継と録画中継があります)
市ホームページアドレス
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>
詳しくは議会事務局
TEL.043-421-6152 (直)まで
お問合せください。



(場 所：千代田調整池
撮影日：平成27年4月7日
提 供：花壇愛好会の鯉のぼり実行委員会)

議長に岡田哲明氏

副議長に成田芳律氏が就任

3月定例会の初日に、正・副議長選挙が行われ、議長に岡田哲明氏（会派：新清）、副議長に成田芳律氏（会派：新清）が就任しました。



岡田 哲明 議長



成田 芳律 副議長

就任にあたって

市民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の職を担うことになりました。

昨今、地方分権が急速に進展し、行政を取り巻く状況が大きく変化し、議会の役割がますます重要となる中で、市民の皆様の多様なご意見を的確に把握す

ることに日々務め、議員相互の自由闊達な議論を展開しながら、市民福祉の向上及び四街道市政の発展に寄与し、魅力ある街づくりに向けて全力で邁進する所存でございます。

最後に、市民の皆様のお一人層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



平成 28 年度一般会計・特別会計予算

会 計 名	予 算 額
一 般 会 計	253 億 1,000 万円
国民健康保険特別会計	115 億 6,290 万円
公共下水道事業特別会計	14 億 1,800 万円
霊園事業特別会計	4,078 万円
介護保険特別会計	49 億 5,350 万円
後期高齢者医療特別会計	10 億 6,080 万円

平成 28 年度水道事業会計予算

収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
18 億 5,293 万円	15 億 5,390 万円	2,195 万円	11 億 4,812 万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされます。

※予算額は、1万円未満を四捨五入してあります。

平成28年度一般会計当初予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付

託のうえ、3月22～25日の4日間にわたる審査を行いました。

平成28年度一般会計・特別会計予算・水道事業会計予算 (議案第25号から第31号)

主な議案の概要及び委員会審査概要

今議会では、平成28年度一般会計・特別会計予算、条例の改正など56件の議案と1件の発議案の審議や議決が行われました。主な議案と委員会での審査内容は以下のとおりです。(採決結果一覧P9～10)

予算審査特別委員会

平成28年度当初予算は、一般会計の総額が、253億1,000万円となり、前年度に比べ17億8,000万円、6.6%の減少となった。

歳入では、市税は固定資産税の増加などから、前年度比1.4%増の108億500万円、地方交付税は国の平成28年度地方財政対策を踏まえ、前年度比10.2%増の21億5,400万円となった。また、小・中学校の空調設備設置工事などの普通建設事業の大幅な減に伴い、市債は前年度比45.9%減の18億7,110万円となった。

歳出では、子育て関係経費や社会保障関係経費の増加により、民生費が前年度比3.4%増の約104億4,160万円、消防施設等整備事業の増加などにより、消防費が前年度比2.4%増の約11億382万円と増加したものの、防災備蓄倉庫整備工事及び四街道駅南口エレベーター設置工事の減少などにより、総務費が前年度比10.2%減の約30億5,195万

円、クリーンセンター管理運営事業における施設整備費の減少などにより、衛生費が前年度比3.7%減の24億4,953万円、小・中学校の空調設備設置及び中学校の武道場を改築するための工事などの減少により、教育費が前年度比40%減の約26億394万円と減少したことから、歳出総額が減少となった。

＜主な総括質疑と答弁内容＞

【質】 経常経費削減に向けた取り組みについて、職員数の削減で、4,086万円、内部管理費や物件費の見直しで、8,0

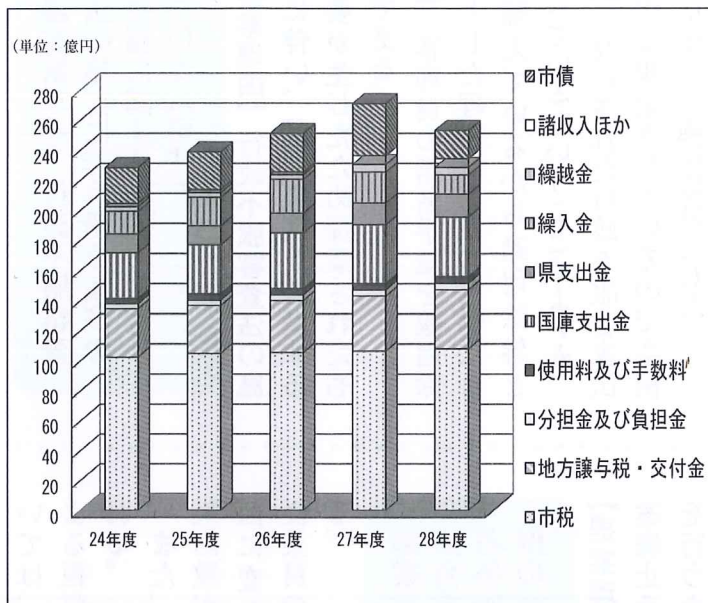
00万円の削減となっているが、経営改革会議による取り組み効果をどのように評価しているか。

【答】 経営改革会議を平成27年4月に設置し、内部管理費の10%削減や1,000万円以上の物件費3%の削減などの重点取り組み項目を設定した。ヒアリングを通じて職員の意識改革が進むとともに、結果として、市役所内部の経費を中心に、約1億2,500万円の削減ができたことは、一定の成果があったと評価している。

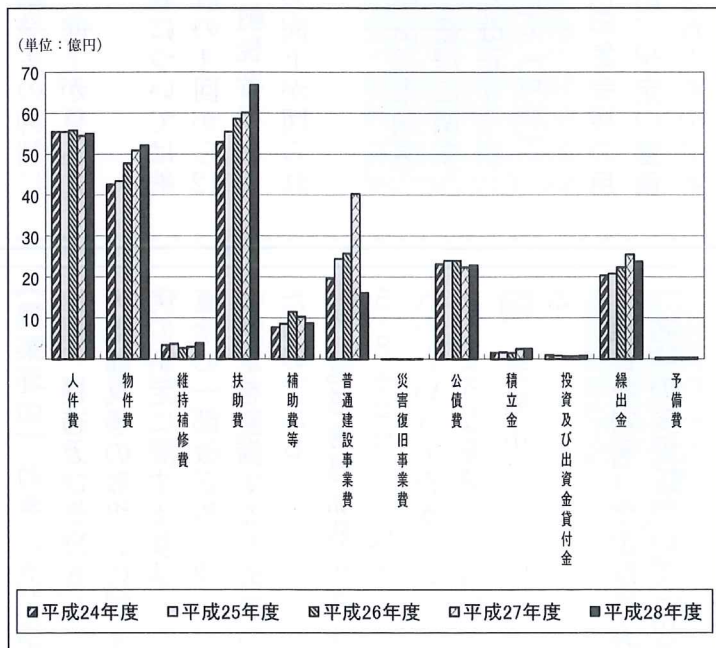
【質】 平成28年度において行財政改革をすすめるにあたっての各部署での組織機構改革への取り組みと今後の計画。

【答】 行財政改革については、現在、市長を中心に各部等の長を本部長としている行財政改革推進本部において、推進を図っている。喫緊の行政課題に対応した課内室等を設置する予定であり、今後も、経営改革会議と連携を図りながら、一層の行財政改革に取り組みを考えている。

○歳入の推移



○性質別歳出



総務

議案第1号 四街道市行政不服審査法施行条例の制定について(可決)

【提案理由】行政不服審査法の施行に伴い、同法第81条第1項の規定に基づき設置する四街道市行政不服審査会の組織及び運営その他同法の施行に関する必要な事項を定めるため提案されたものである。

【質】四街道市行政不服審査会を設置とあるが、設置の目的と制定により今後、何が変わるのか。

【答】設置は不服申し立ての裁決に関し、審査庁の判断だけでなく、第三者としてチェックが行われることにより、公平性の向上を図ることを目的とした。現在、不服申し立てがあった場合は処分庁または処分庁の上級庁により裁決されることとなっているが、今後は、第三者機関としての四街道市行政不服審査会の答申のもと、裁決されることとなり、よりいっそうの公平性の向上が図られるようになると思われる。

議案第5号 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(可決)

【提案理由】行政不服審査法の施行に伴い、関係条例を整備する必要が生じたため提案されたものである。

【質】審理員の指名手続を適用除外とした理由は、他の関係法令で補っているから適用除外となつていふことではないか。

【答】改正された行政不服審査法の中で規定されているので条例改正をし、適用除外とした。

議案第10号 四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う個人番号利用手続の見直しに伴い、市民税等の減免に関する規定、その他所要の規定の整備を行うため提案されたものである。

【質】条例が制定された場合、どんな効果が見込まれるのか。
【答】特別徴収義務者の指定につ

いては、この滞納発生の抑制による徴収の確保、向上が見込まれる。

また、特別徴収については納税回数が普通徴収の4回から12回に変わるので納税者である従業員の利便性の向上が図られる。

議案第11号 四街道市地区集会場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】千代田集会場の用途廃止を行うため、規定の整備を行うため提案されたものである。

【質】今回どのような経緯から改正に至ったのか。

【答】平成21年度から地区集会場については本来自治会で管理すべき施設であることを説明し、千代田地区の自治会と移管について協議を重ねてきた。平成26年3月に移管の協議が整い、現在、改修工事を行っている。

議案第12号 四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、所要の規定を整備するため提案されたものである。

【質】電磁誘導加熱式調理器が5・8キロワット以下に変更されたというのだが、コンビニにあるような業務用のものか。
【答】家庭用としての追加である。

議案第21号 字の区域及び名称の変更について(可決)

【提案理由】物井、長岡及び栗山の一部について住居表示を実施することに伴い、字の区域及び名称を変更する必要があるため提案されたものである。

【質】住居表示の実施までの一連の流れについて説明を。また、住民説明会ではどのような意見、質問があったか。

【答】昨年11月に住居表示審議会を開催し、12月に地元説明会を実施した。その後、説明会時の意見を踏まえ、第2回目の住居表示審議会では答申を得て、30日間公示をしたが、意見がな

かったことから、名称変更の条例改正議案を提出した。予算承認後は、本年10月中の実施に向けて準備を進めたいと考えている。なお、住民説明会では、区域や名称の変更に関する意見はなく、早く住居表示をして欲しいという要望が多くあった。

議案第32号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第5号) (可決)

【提案理由】補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億4,564万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ267億3,191万円とするもの。

継続費の補正については、農業振興地域整備計画事業の総額及び年割額を変更するもの。

繰越明許費については、議会運営事業(会議録調製(平成27年度)委託)ほか16件を設定するもの。

地方債の補正については、地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業を追加し、防災備蓄倉庫整備事業ほか15件の限度額を変更するもの。

〈総務常任委員会所管事項〉

【質】繰越明許費補正に計上されている庁舎等整備事業について、南口エレベーターはどのくらいまで工事が進んでいて、繰越明許で行う工事はどの部分になるのか。

【答】躯体工事は終わり、5月中旬完成を目途に進めているところである。

【質】繰越明許費補正に計上されている防災備蓄倉庫整備事業について進捗状況を。

【答】和良比防災センターの施工については、施工に不良があったため、基礎部分からやり直しを行ったところであり、12月末に取り壊しを行い、それから工事を進めたことから延長が見込まれ、繰り越しの手続きを取ることもあった。

【質】基金管理事業の財政調整基金積立金は一般会計に対して何%程度積み立ててあるのか、あるいは何%積み立てていくことを考えているのか。

【答】財政調整基金の残高は平成27年度末の見込みで33億7,500万円ほどある。標準財政規模の10%は確保したいと考えているので、標準財政規模は当市の場合約150億円で、15億

円程度は確保したいと考えている。

都市環境

議案第3号 四街道市消費生活センターに関する条例の制定について (可決)

【提案理由】消費者安全法の一部改正に伴い、四街道市消費生活センターの組織及び運営並びに情報の安全管理に関する必要な事項を定めるため提案されたものである。

【質】条例の中で消費生活相談員の要件は法改正により明確化されているが、現在の四街道市の消費生活センターの中の相談員の方の要件との変更点はあるのか。

【答】現在資格を保有している方はそのまま相談員となる。

議案第13号 四街道市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基

本法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、本条例の引用条項を改正する必要があるため提案されたものである。

【質】この条例改正に伴う変更点などの説明を。

【答】今回の条例改正に伴う変更点は、適用条項が変更になったことで大きく変更になった部分はない。

議案第15号 四街道市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】建築基準法の規定に基づき、池花地区及びめいわ地区における地区計画の確実な実現を担保し良好な都市環境の形成を目指すため、所要の規定の整備を行うため提案されたものである。

【質】地区計画の内容は住民の方々は認識しているということでしょうか。

【答】地区計画は地区の方々それぞれ自らが考え行なう街づくりのルールであるので当然地区の住民は承知している。

議案第27号 平成28年度四
街道市公共下水道事業特別
会計予算（可決）

【提案理由】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億1,800万円とするもので、平成27年度当初予算に比較し、17・8%、3億670万円の減額となる。

歳入の主なものは、使用料及び手数料9億4,294万6千円、国庫支出金1,430万円、繰入金3億4,581万2千円で、歳出の主なものは、下水道事業費8億4,406万5千円、公債費5億7,193万5千円である。

地方債については、公共下水道事業ほか1件を設定した。

一時借入金については、借入れの最高額を4億円とした。

【質】 歳入を見ると使用料と一般会計からの繰入金、下水道債がほとんどだが、この一般会計からの繰入金というのは、公営企業会計になれば入らなくなるのか。

【答】 公営企業会計に移行してもなくなることはない。繰り入れ基準があり、例えば料金を生

まない雨水整備等があるのでなくなることはない。

【質】 市債が27年度に比べるとかなり減額になっているが説明を。

【答】 主に工事費が減額になっている。又、UR（独立行政法人都市再生機構）に委託していた污水管と雨水管の工事がなくなるのでその部分も減額となる。

議案第28号 平成28年度四
街道市霊園事業特別会計予
算（可決）

【提案理由】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4,078万円とするもので、平成27年度当初予算に比較し、7・0%、268万円の増額となる。

歳入の主なものは、使用料及び手数料3,045万5千円、繰入金1,032万4千円で、歳出の主なものは、総務費2,471万2千円、公債費1,506万8千円である。

【質】 管理事務所で販売している花等の契約は、生花店等と指定管理者との契約になるのか。

【答】 管理事務所販売している

花等については、生花店等と指定管理者との契約になる。

議案第31号 平成28年度四
街道市水道事業会計予算
（可決）

【提案理由】 予算の内容は、業務の予定量では、給水戸数3万8,032戸、主要な建設改良事業として配水管工事費ほかで11億1,238万6千円の見込みとなる。

収益的収支では収入を18億5,292万5千円、支出を15億5,390万3千円、差引2億9,902万2千円とするものであり、資本的収支では収入を2,194万5千円、支出を11億4,811万6千円とし不足額11億2,617万1千円は減債積立金ほかで補てんする。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費等で1億6,848万円とし、たな卸資産の購入限度額については、水道メーター及び水道配管資材の購入として2,247万6千円とした。

【質】 給水収益が13億4,630万4千円、営業費用が14億9,

262万5千円で、給水収益が営業費用よりも下回るといえるかどうか。

【答】 昨年と比較すると戸数的には微増であるが年間の給水量が減少している。これについては全国的な傾向となっているが、要因としては高齢者世帯の増加、空き家の増加、借家の単身者の増加等で給水量が減少していると思われる、併せて閉栓中が約3,000件あると聞いている。

議案第32号 平成27年度四
街道市一般会計補正予算
（第5号）（可決）

〈都市環境常任委員会所管事項〉

【質】 繰越明許費の都市計画道路3・3・1号山梨白井線について現在のところ用地取得については完了していないという認識でよろしいか。現在の状況の説明を。

【答】 用地買収は、残り10%程が未買収で、難航しているという状況である。

【質】 勝田川改修事業の1,509万2千円の減額については、事業内容の見直しということだが詳細な説明を。

【答】 当初、河道築造工事、宇那谷橋の改修工事1億1,800万円を予定していたが、8,900万円に減額となったためである。

また、用地費については当初990万円を予定していたが、ゼロになったため事業費が減額になったものである。

議案第34号 平成27年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,235万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ15億3,022万3千円とするもの。繰越明許費については、下水道維持管理事業ほか3件を設定するもの。

債務負担行為の補正については、小名木雨水4号幹線枝線家屋事前事後調査委託を廃止するもの。

地方債の補正については、公共下水道事業ほか1件の限度額を変更するもの。

【質】 公営企業会計適用債は、ど

のようなものに適用になるのか。380万円の減額について説明を。

【答】 地方公営企業法適用に向けた移行に係る費用に対する起債である。平成27年度の事業費が確定したため減額するものである。

教育民生

議案第19号 四街道市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び四街道市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 指定居室サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、地域との連携等に関する規定の整備を行うため提案されたものである。

【質】 市に、この条例に該当する事業所はどのくらいあるのか。

【答】 現在は、1事業所で、4月にもう1事業所、増となる。

議案第20号 四街道市こどもルーム条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 中央小こどもルームの分割に伴い、名称を変更するため、その他所要の規定の整備を行うため提案されたものである。

【質】 中途入所の保育料の特例について、15日の入所では保育料が1/2となるが以後の入所でも、保育料は減額になるのか。

【答】 27年度当初、入所できるのが1日のみであったが、関係者との協議が整ったことにより15日にも入所できるようになった。このことから、15日入所決定者に対する保育料を、入所当月分のみ半額とするものである。

議案第26号 平成28年度四街道市国民健康保険特別会計予算(可決)

【提案理由】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出そ

れぞれ115億6,290万円とするもので、平成27年度当初予算に比較し、0.5%、6,240万円の増額となる。

歳入の主なものは、国民健康保険税23億3,850万円、国庫支出金19億6,317万6千円、前期高齢者交付金31億9,182万9千円で、歳出の主なものは、保険給付費70億6,910万7千円、後期高齢者支援金等14億830万4千円、共同事業拠出金24億6,704万6千円である。

債務負担行為については、特定保健指導業務委託を設定した。

一時借入金については、借入の最高額を6億円とした。

【質】 特定健康診査の今までの受診率はどうか。また、平成28年度の目標は。

【答】 市の特定健康診査等実施計画における平成25年の目標値40%に対し、受診率31.9%。平成26年は、目標値45%に対し、受診率33.1%。平成27年は、目標値50%に対し、受診率30.1%であった。また、平成28年度の目標値は55%である。

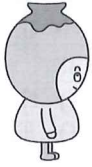
議案第29号 平成28年度四街道市介護保険特別会計予算(可決)

【提案理由】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億5,350万円とするもので、平成27年度当初予算に比較し、5.1%、2億4,240万円の増額となる。

歳入の主なものは、保険料12億4,501万1千円、国庫支出金8億9,046万3千円、支払基金交付金13億2,056万8千円、県支出金6億8,997万5千円、繰入金8億643万9千円で、歳出の主なものは、総務費1億5,512万6千円、保険給付費47億113万6千円である。

【質】 高齢者保健事業の介護予防教室、運動器機能向上プログラムの委託先は。

【答】 介護予防教室実施の委託先は、あさひ園、あすみの丘、大日在宅介護支援センターとなる。運動器機能向上プログラムの委託先は栗の郷、きわみとなる。



議案第30号 平成28年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算(可決)

【提案理由】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10億6,080万円とするもので、平成27年度当初予算に比較し、12.8%、1億2,020万円の増額となる。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料8億9,615万7千円、繰入金1億5,224万5千円で、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金10億1,828万8千円である。

【質】 後期高齢者医療制度保険料徴収事務事業費の予算額が前年度より増額となった理由は。

【答】 被保険者数の増加及び行政情報システムの使用料がシステムを使用する担当課で支出することになったことによるものである。

議案第32号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第5号)(可決)

【質】 栗山小学校建設事業の繰越明許費は、工事に伴う近隣への

〈教育民生常任委員会所管事項〉

影響が無かったか調査するとのことだが、現状と見込みは。

【答】 栗山小学校周辺の家屋について、各戸別に調査希望を取り、調査を行うものである。被害が確認された場合、平成28年度中に、和解交渉を行う予定である。

【質】 生活保護給付事業の扶助費が減少した要因は。

議案第33号 平成27年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ712万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ115億2,879万5千円とするもの。

【質】 特定健康診査の受診率が下がっているが、全体的な対応、課題、問題はあるか。

【答】 受診環境を整備し、少しでも受診率を上げる対策をしている。被保険者にアンケートを行ったところ、パート勤務先で

特定健康診査を受けているという結果があった。また、特定健康診査とほぼ同様の内容の人間ドックの受検率が上がっている。人間ドックを受検すると特定健康診査は受けられないので、結果的に特定健康診査の受診率が下がることとなる。

議案第35号 平成27年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算(第2号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,169万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,150万5千円とするもの。

【質】 障害者就労支援センター廃止に伴う課題はあるか。

【答】 利用者の移行は昨年12月までに完了し、残務整理がある。

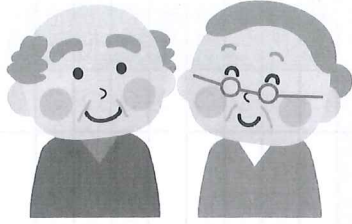


議案第37号 平成27年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第4号)(可決)

【提案理由】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,041万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ47億4,758万7千円とするもの。

質 高額介護サービス費の増額の要因は。

答 昨年8月から2割負担に該当した者がいる。率として13・9%で、高額介護サービス全体の12月末までの利用実績は6,918件、金額が7,158万9,273円である。26年度の利用実績は6,586件で、前年度の実績を9ヶ月で上回ったためである。



平成28年第1回(3月)定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席 除：除斥(※)

番号	議案名	結果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	※岡田哲明	戸田由紀子	石山健作	広瀬義積	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第1号	四街道市行政不服審査法施行条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	四街道市職員の退職管理に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市消費生活センターに関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	四街道市土地開発基金条例等を廃止する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	四街道市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	四街道市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	四街道市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	四街道市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	四街道市地区集会場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	四街道市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	四街道市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	四街道市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	四街道市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(岡田 哲明)は、採決には加わりません。

※除斥…本人に係わる議案(議案第41号)のため裁決に加われません。

平成 28 年第 1 回 (3 月) 定例会採決結果一覧

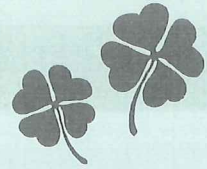
全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席 除：除斥(※)

番 号	議 案 名	結 果	阿部百合子	津島 秀樹	大越登美子	西塚 義尊	成田 芳律	栗原 愛子	関根登志夫	中島 康一	栗原 直也	坂本 弘毅	大谷 順子	清水 清子	※岡田 哲明	戸田由紀子	石山 健作	広瀬 義積	山本 裕嗣	森本 次郎	高橋 絹子	長谷川清和	阿部 治夫	清宮 一義
議案第 18 号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	四街道市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び四街道市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	四街道市子どもルーム条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	字の区域及び名称の変更について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 22 号	市道路線の廃止について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	財産の無償譲渡について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	平成 28 年度四街道市一般会計予算	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	平成 28 年度四街道市国民健康保険特別会計予算	多	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 27 号	平成 28 年度四街道市公共下水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	平成 28 年度四街道市霊園事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	平成 28 年度四街道市介護保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	平成 28 年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 31 号	平成 28 年度四街道市水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号	平成 27 年度四街道市一般会計補正予算(第 5 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 33 号	平成 27 年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	平成 27 年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第 3 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 35 号	平成 27 年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算(第 2 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号	平成 27 年度四街道市霊園事業特別会計補正予算(第 2 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 37 号	平成 27 年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第 4 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 38 号	平成 27 年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 3 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	四街道市農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	平成 27 年度四街道市一般会計補正予算(第 6 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 41 号	監査委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		除	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 42 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号～第 56 号	四街道市農業委員会委員の任命について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第 1 号	議案第 40 号平成 27 年度四街道市一般会計補正予算第 6 号に関する付帯決議	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(岡田 哲明)は、採決には加わりません。

※除斥…本人に係わる議案(議案第 41 号)のため裁決に加われません。

市長の「施政方針」から



【重要項目】

ごみ処理施設については、昨年来、吉岡区に施設建設をお願いしてまいりましたが、去る1月17日に開催された吉岡区定期総会におきまして、賛成多数により「次期ごみ処理施設の建設を認める前提で市と協議する」ことと決させていただきました。そして、2月12日に吉岡区と基本合意書を取り交わすとともに、施設建設事業のほか地域振興事業等について協議を行うための「次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会」を設置しました。今後は、吉岡区のお考えを伺いながら、整備事業の円滑な推進に向け、全力で取り組んでまいります。

母子保健の充実については、保健センター内に子育て世代包括支援センターとしての機能を持つ、専用の相談室を設けるとともに、専任の相談員を配置して、専門性を活かした妊娠期から子育て期までの相談体制を整備してまいります。

高齢者支援については、今後、増加が予想される介護、福祉に関する相談に対応するため、4月1日に南地区を担当する地域包括支援センターを「南部総合福祉センターわろうべの里」に開設します。

また、既存の地域包括支援センターは、今後、北地区を担当する地域包括支援センター業務を行うほか、在宅医療・介護の連携業務等の基幹型機能を備えるなど、市全体として地域包括支援センターの機能強化を図ります。

排水対策の推進については、四街道西中学校周辺の道路冠水を軽減するため、「四街道駅周辺地区都市再生整備計画」による交付金を活用し、四街道西中学校グラウンドに雨水地下貯留施設を整備します。

また、四街道雨水幹線の溢水^{いっすい}軽減策として、文化センター駐車場に設置する雨水地下貯留施設に係る整備工事を引き続き進めます。

シティセールスの推進については、鹿放ヶ丘地区等の地域資源を活用し、開発された旅行商品や加工品の販路開拓を進めるなど、市の認知度向上を図り、本市を訪れる交流人口の拡大に向けた取り組みに対し、引き続き支援してまいります。

計画的な行政運営の推進については、総合計画の計画期間後半となる31年度から5か年を対象とする後期基本計画の策定に向け、基礎資料となる市民意識調査を実施します。

以上は、施政方針の中で「重要項目」として述べられたものです。

また、次の分野ごとに主要な施策が述べられました。

「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」「安全・安心を実現するまち」「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」「にぎわいと活力にあふれるまち」「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」

※「施政方針」・・・市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べたものです。

「平成28年度施政方針」の全文は市役所2階の情報公開室及び四街道市のホームページでご覧いただけます。

代表質問

施政方針を質す

第1回定例会では3月16日から18日までの3日間、6会派による会派代表質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所2階の情報公開室に設置の会議録（6月上旬発行予定）、または市ホームページの会議録検索（第1回定例会分は6月下旬登録予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略します。（通告者は◎を記載）

市ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>



佐渡ひとしのセカンドステージ、未来につなぐ子育て日本一のまちについて市長に問う

『新清』

◎戸田由紀子

成田 芳律

栗原 愛子

関根登志夫

中島 康一

岡田 哲明

石山 健作

長谷川清和

阿部 治夫

清宮 一義

問 二期目の3年目を迎えられ、折り返し点となる。改めてこれまでの手応えと見通しを伺う。

答 合計特殊出生率の全国平均を上回る改善や国勢調査速報値の人口増加率に対しては成果を感じているが、引き続き各施策の着実な推進を図る。

問 「子育て日本一」の取り組みのさらなる加速化とは具体的にどのようなものか。

答 3年目を迎え、改めて「子育て日本一」に向け、取り組みを一步でも前に進め、スピード感を持って取り組みたいという考えから用いたものである。

問 介護と医療の連携による地域包括ケア体制の整備状況。

答 「在宅医療・介護連携検討チーム」において、情報共有のための検討、介護・医療事業者を対象とする研修内容の検討等を行い、成果の一つとして、「多職種協働研修会」を実施した。また、四街道地区医師会長と連絡を取り、切れ目のな

い介護と在宅医療との提供体制の整備に努め、国立病院機構下志津病院と、在宅医療・介護連携の相談窓口である「(仮称)在宅医療・介護連携支援センター」を設置する協議を開始した。

【図書館の指定管理者制度導入について】

問 どのような協議結果がだされたのか。

答 図書館協議会で「指定管理者制度を含めた本市図書館の管理運営形態」を検討し協議の結果、窓口等業務委託を今後も継続させていくことが望ましいとの意見である。来年度はこの意見を受けて教育委員により検討を行い、教育委員会会議で教育委員会の方針を決定する予定である。

問 図書館協議会の協議結果について、教育長の見解を伺う。

答 図書館協議会の検討結果は全員一致の意見であるので、尊重すべきものと考えている。

【子どもルームについて】

問 定員を超えている南小、四和小ルームの増設計画について。

答 両ルームの増設については、現状の入所児童数や今後の動向等を考慮し、平成29年度当初での2ルーム体制の開設・運営を目指す。



4つのチャレンジから

『公明党』

◎高橋 絹子 西塚 義尊 清水 清子

問 健康長寿のまちを目指して、誰もが健康に関心を持てるように、健康づくりの取り組みに特典を与える「健幸ポイント制度」が他の自治体では行われているが本市での検討状況は如何か。

答 一部の自治体において実証実験が行われており、厚生労働省による医療保険制度改革の中でも検討されていることから、国の動向を注視していく。

問 妊娠から出産、子育てまで切れ目のない相談体制をとる「子育て世代包括支援センター」が本市でもいよいよ設置されるとのことだがその詳細は。

答 母子健康手帳交付の際に、保健師等が全員と面接して必要な情報提供を行う。支援が必要な妊産婦等には、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行っていく。

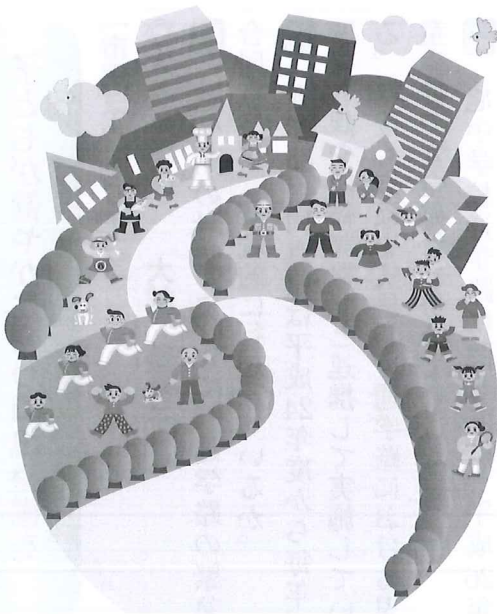
問 平成28年度当初の保育所待機児童の実態はどうか。また、兄妹で違う保育園に預けざるを得ない方がいるが、保育ステーションを設けて送迎しては如何か。四和小こどもルームの定員オーバーの状況はどうなっているか。

答 3月10日現在における平成28年度の入所希望に対する待機児童数は、59人を見込んでいます。定員に空きがあれば保育ステーションも有

効な施策と考えるが、現状を考慮すると保育所等の整備に優先的に取り組む。四和小こどもルームへの入所を希望する児童全てを受け入れるべく、関係各位と協議・折衝している。

問 第3排水路のゲリラ豪雨対策として西中グラウンドの地下貯留槽の整備が進められている様だが、西中グラウンド北側の袋小路の冠水は解決できるのか伺う。

答 地下貯留施設は、地形や周辺状況等を考慮のうえ、下流の排水施設の流下能力を調査し、集水エリアに降雨強度時間50mmで算定した降雨量において、下流への負担を軽減すべく貯留量を約3,000tと算定している。グラウンド北側の袋小路も集水エリアに含まれているので、道路冠水は軽減されると考えている。



くらしといのちを守る四街道市政に

『みらいクラブ』

◎森本 次郎 坂本 弘毅 山本 裕嗣

問 住みよい街づくりに向けた、交通弱者や公共交通不便地域への対策、JRダイヤの利便性向上、ゲリラ豪雨対策と排水路整備の見通しはどうか伺う。

答 交通弱者や公共交通不便地域への対策は、民間バス路線の活用を基本とし、支援にあたっては、公的負担のみならず、地域ごとの地域交通への関わりも重要なことから、今まで以上に地域の意見を伺い、進めたい。JRについては、引き続き、下り終電時刻の繰り下げなど、要望していく。

文化センター駐車場に設置する雨水地下貯留施設に係る、放流管の工事を実施しており、今後、貯留施設及び流入管の工事を予定している。

問 高齢者福祉の充実について、特養ホーム待機者の現況と今後の施設整備予定について伺う。

答 今年の1月1日現在で、特別養護老人ホームに申し込みをしている人は、130人である。市では、平成29年度までに100人定員の広域型特別養護老人ホームを1施設整備する計画である。

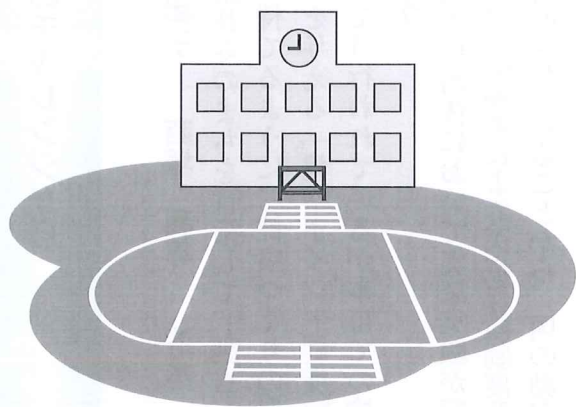
問 子育て支援施策の推進について、待機児童の現状と今後の施設整備予定、老朽化校舎

の改修計画、小中学校トイレ洋式化の推進、学校における色覚検査の現況を伺う。

答 3月10日現在の平成28年度の入所希望に対する待機児童数は、59人を見込んでいます。保育所等の保育士の配置状況や、保育を必要とする児童数などを考察したうえで、今後も対応していく。

校舎の改修は、四街道市公共施設等総合管理計画に基づき進める。学校トイレの洋式化については、児童数に対し、設置率が低い小学校について、洋式便器への更新を進める。

平成15年度の学校保健安全法施行規則の改正に伴い、色覚検査は必須項目からなくなりましたが、市では小学4年生に対し、色覚検査希望者を保護者に配布し、同意のあったものに対し実施している。



子どもが健やかに育つ環境整備を

『市民ネットワーク』

◎大谷 順子 大越 登美子

問 通学路の対策について、通学路の緊急合同点検は、継続的に行われているか。

答 通学路合同点検は平成24年度から毎年、関係各課や関係諸機関と連携して実施している。今後も点検を実施し、通学路における児童生徒の安全確保に努めていきたい。

問 旭中学校通学路に関して、平成26年度に新たな通学路を検討するとアンケートを実施したがどうなっているか。

答 県道バイパスの造成が完了した区間から順次、歩道部分の暫定的な供用開始をしてもらえるよう県に要望するとともに、国道の拡張事業についても国に早期整備の要望を行っている。

問 市長選の際に掲げていた旭中サイクリングロードとは、新しい通学路か、既存の通学路のことか。

答 平成26年12月に旭中学校の1年生から3年生の家庭を対象に行ったアンケート調査の中で示した図面のルートが公約で意図した内容である。

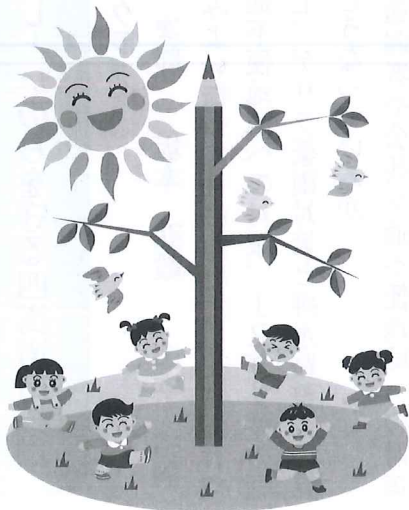
問 老朽化した教育施設の整備について、市の前期基本計画では、平成28年度に八木原小学校大規模改造の実施設計、千代田中学校大規模改造の建築工事、北部共同調理場の用

地購入などが予定されているが、今後の整備予定を伺う。予算対応はどのようなになっているか。

答 基本計画どおり進めたいと考えているが、財政状況等もあり、進まない状況である。四街道市公共施設等総合管理計画に基づき、順次進めるが、千代田中学校については、優先的に実施したい。

問 「組み体操」の現状と対策について、県の調査結果によると、昨年度千葉県内では、小学校で807校の内592校が実施し、183校で314件のけが、中学校では、381校の内106校で実施し、50校で118件のけがが発生している。市内の小中学校での実施状況とけがの状況と対策を伺う。

答 組み体操は、14校が実施し、受診が必要ながは9件発生した。うち4件が軽度の骨折だった。市教育委員会では、児童生徒の安全に十分配慮するよう指導している。



平和安全保障関連法(戦争法)について

『日本共産党』

◎津島 秀樹 阿部 百合子

問 「安全保障関連法」は、憲法第9条が禁じる国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかである。平和を愛する多くの四街道市民は、この法律の廃止を望んでいると思うが、市長の見解を伺う。

答 安保関連法は、外交、安全保障に関わる重要な国の専権事項であり、答弁は差し控えさせていただきます。

問 国保税の引き下げについて、国保税の引き下げを求める声が多い。滞納世帯も増えている。一般会計からの繰入金もゼロである。一人当たり1万円の引き下げは、すぐにでも実現できると思うが、引き下げを行うつもりはあるか見解を伺う。

答 国保特別会計では、収支に不足が見込まれる場合には国保財政調整基金からの繰入を行なっている。平成26年度決算でも、単年度収支は赤字であり、6億4,000万円の基金繰入を行なった。基金残高に余裕がなく、一般会計からの多額の法定外繰入も厳しい状況であり、国保税の引下げは極めて難しい。

問 各種利用料の引き上げの中止について、「格差と貧困」が拡がる中で、市民の暮らしも厳しいものになっている。市民の負担増は

極力避けるべきと思う。駐輪場や文化センター、総合運動公園の利用料の値上げや市役所窓口の各種手数料の値上げは中止するべき、見解を伺う。

答 今回の使用料・手数料の見直しは、第7次行財政改革推進計画に基づき、受益者負担の適正化の観点から実施するもので、中止は考えていない。

危機的な財政の改善策は！



『市民くらぶ』

◎広瀬 義積 栗原 直也

問 四街道市は、医療や介護の基盤が脆弱であり、66歳から69歳の「団塊の世代」の構成比が高く、「団塊の世代」が75歳となり福祉関係経費が増大するなどの「2025年問題」は、我が市にとって切実な課題である。経常収支比率も98・4%県内ワースト1となり、財政の悪化と硬直化が進んでいる。そこで、市の財政について、どのような認識に立ち、どのような財政運営を進めるのか、課題と具体的取り組みを聞く。

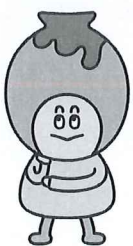
答 平成26年度決算における経常収支比率が98・4%となり、財政構造の弾力性が失われつつある状況にあるが、今後は、社会保障関係経費の増加や施設老朽化対策など、多くの行政課題に対応していくことが求められる。次年度

以降も経営改革会議を通じて、市有地や有料広告の活用などの歳入確保策と時間外勤務手当の抑制や再任用職員の任用基準等の見直しなどによる人件費の削減、仕様や積算の見直しによる物件費の削減などの歳出削減策を併せて講ずることにより、経常収支の改善に取り組んでいく。

【老朽化し危険な校舎の改修を】

問 八木原小学校や千代田中学校校舎は、老朽化し、児童等が通る上部のコンクリートがはがれるなど危険個所がある。保護者からも早期の改善を望む多くの声がある。改修の計画をどのように進めるのか聞く。

答 校舎の改修計画は、現在、市の保有施設を長期的な視点で適正な更新等を計画する四街道市公共施設等総合管理計画が作成されているところであり、この計画に基づき現有学校施設の適正な規模、配置等を考慮しつつ、順次、大規模改造事業を進める。ただし、千代田中学校については、優先的に実施できるよう準備を進める。なお、校舎等の学校施設の修繕は適切に実施し、子ども達に危険がないようにしている。大規模改造事業の実施時期については、財政課と協議しながら適切に実施していく。



四街道市議会議員名簿

議席	職	氏名	住所	党(会派)	電話番号	FAX 番号
1	議員	阿部百合子	旭ヶ丘 3-15-13	日本共産党(日本共産党)	432-9083	432-9083
2	〃	津島 秀樹	旭ヶ丘 5-21-17	日本共産党(日本共産党)	432-8162	432-8162
3	〃	大越登美子	鷹の台 2-19-9	市民ネットワーク千葉県(市民ネットワーク)	237-2137	237-2137
4	〃	西塚 義尊	和良比 227-64	公明党(公明党)	432-3381	432-3381
5	副議長	成田 芳律	山梨 1179	無所属(新清)	432-5346	432-5346
6	議員	栗原 愛子	栗山 777	無所属(新清)	422-4551	312-1224
7	〃	関根登志夫	大日 117-27	無所属(新清)	422-5276	422-5276
8	〃	中島 康一	つくし座 3-4-5	無所属(新清)	422-8306	422-8306
9	〃	栗原 直也	四街道 1-8-9	無所属(市民くらぶ)	422-7191	422-7191
10	〃	坂本 弘毅	もねの里 3-17-19	無所属(みらいクラブ)	423-1721	423-1721
11	〃	大谷 順子	鹿渡 886-3	市民ネットワーク千葉県(市民ネットワーク)	422-3158	422-3158
12	〃	清水 清子	美しが丘 2-12-73	公明党(公明党)	432-0645	432-0645
13	議長	岡田 哲明	旭ヶ丘 5-22-13	無所属(新清)	432-7280	308-7039
14	議員	戸田由紀子	大日 160-27	無所属(新清)	421-3541	421-3541
15	〃	石山 健作	鹿渡 1018	無所属(新清)	432-2326	432-2638
16	〃	広瀬 義積	さちが丘 1-22-5	民進党(市民くらぶ)	421-1234	424-0010
17	〃	山本 裕嗣	大日 317-17	無所属(みらいクラブ)	424-0186	424-0186
18	〃	森本 次郎	四街道 2-2-13	無所属(みらいクラブ)	433-2446	433-2446
19	〃	高橋 絹子	大日 495-11	公明党(公明党)	423-5599	423-5599
20	〃	長谷川清和	四街道 1-2-1-305	無所属(新清)	422-2901	422-9102
21	〃	阿部 治夫	千代田 4-27-9	無所属(新清)	423-6418	423-6418
22	〃	清宮 一義	成山 64	無所属(新清)	432-8008	432-8008

四街道市議会委員会名簿

委員会	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	9人	石山 健作	大谷 順子	津島 秀樹 西塚 義尊 栗原 直也 森本 次郎 長谷川清和 阿部 治夫 清宮 一義
総務常任委員会	8人	清宮 一義	高橋 絹子	阿部百合子 成田 芳律 栗原 愛子 栗原 直也 岡田 哲明 山本 裕嗣
都市環境常任委員会	7人	清水 清子	関根登志夫	津島 秀樹 中島 康一 坂本 弘毅 大谷 順子 長谷川清和
教育民生常任委員会	7人	阿部 治夫	森本 次郎	大越登美子 西塚 義尊 戸田由紀子 石山 健作 広瀬 義積

編集後記

2月の市議会議員選挙後初の議会だよりをお届けします。我が市は、急激に高齢化が進んでおり、財政の悪化と福祉関係経費の増加が進み、市政の課題も増加し、更に難しい市政運営となります。議会としての責任を果たしていく為にも市民の皆さんのご協力を頂くことが必要です。

この議会だよりを通じて、議会の活動や議員・会派の取り組みについて必要な情報を出来る限り分かりやすく、お知らせすることに努めます。また、より充実した紙面づくりには、皆さんのご意見や要望も不可欠ですので、よろしく願います。

◎広瀬 義積 ○清水 清子
阿部百合子 大越登美子
成田 芳律 坂本 弘毅
戸田由紀子

(◎委員長 ○副委員長)

表紙写真を募集します

議会だよりでは、市民のみなさまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

募集要領

- 規 格：2L(紙焼き)、カラーあるいはモノクロ(未発表、未公開のオリジナル作品)
※写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください
- 内 容：四街道市内の風景
※明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください
- 審 査：議会だより編集委員会
- 発 表：採用された作品は、8月15日発行の市議会だよりに掲載
※賞品等はありませんのでご了承ください
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属
※ただし、6ヶ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします
- 応募方法：平成28年7月1日(金)(当日消印有効)までに、写真の裏面に撮影者の①住所②氏名③年齢④電話番号⑤撮影年月日⑥撮影場所⑦作品名を記入の上、〒284-8555 四街道市鹿渡無番地 四街道市議会事務局宛て郵送
- 問い合わせ：TEL.043-421-6152 FAX.043-424-2016
市ホームページアドレス
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>